

令和8年10月20日
東北地方整備局 釜石港湾事務所

命のみなとネットワーク緊急物資等輸送訓練を八木港で実施 ～林野火災、地震、大雨に備え他機関と連携した海上輸送訓練の実施～

東北地方整備局 釜石港湾事務所と洋野町は、洋野町内で災害が発生し、陸上輸送機能が低下したことを想定し、海路を活用した緊急支援物資等の輸送訓練を実施します。

訓練では、釜石港湾事務所所属の港湾業務艇及び岩手県立種市高等学校の潜水作業実習船を活用し、被災した住民が必要とする緊急支援物資を地元の港である八木港へ搬入するほか、孤立した住民の輸送を行います。

1. 訓練概要

- ・訓練日時：令和8年10月29日（木） 10時00分～（1時間程度）
- ・訓練場所：八木港北港地区周辺（岩手県洋野町）（別紙参照）
- ・主 催：国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所、洋野町
- ・参加団体：洋野町、岩手県立種市高等学校、岩手県県北広域振興局、釜石港湾事務所
- ・訓練内容：
 - （1）緊急物資輸送訓練
 - （2）住民の人員輸送訓練

2. 取材について

- ・取材を希望される場合は令和8年10月27日（火）17時までに別紙1により電子メールにてお申し込みください。
- ・当日は9:50（開催10分前）までに会場受付にお越しください。
- ・カメラ等による撮影は可能です。取材の際は、報道機関名が確認できる取材者証（腕章）等の着用をお願いいたします。
- ・当日の気象条件等により、訓練を中止する場合があります。
- ・人員輸送訓練には、定員の関係上乘船できかねますのでご了承下さい。

〈記者発表先〉 岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会

＜問合せ先＞

東北地方整備局 釜石港湾事務所

副 所 長：小野 秀則（おの ひでのり）

電話：0193-22-9111

令和8年度 八木港 命のみなとネットワーク緊急物資等輸送訓練

1. 目的

近年、地震、大雨、林野火災などが多発しており、陸上輸送機能が低下した被災地では、海上輸送による物資供給や人員輸送などの支援が増えつつある。

こうした状況を踏まえ、港の機能を活用した災害支援活動を「命のみなとネットワーク」と名付け、港湾業務艇による海上輸送支援の有効性を広く周知するため、緊急物資等輸送訓練を実施する。

2. 訓練日時

令和8年10月29日（木） 10時00分 ～ （1時間程度）

3. 訓練場所



出典：国土地理院ウェブサイト(電子国土 Web を加工)



4. 訓練参加団体

(1) 洋野町、岩手県立種市高等学校、岩手県県北広域振興局、釜石港湾事務所

5. 訓練内容

(1) 被害想定・・・洋野町内で災害発生し、陸上輸送機能が低下したことを想定し、海路から八木港を活用して、緊急物資を輸送する。

(2) 訓練項目

- ①緊急物資輸送訓練（町・県・国職員などによるバケツリレー、港湾業務艇活用）
- ②住民の人員輸送訓練（地域住民による乗船、港湾業務艇活用）
- ③緊急物資輸送訓練（種市高校によるバケツリレー、潜水作業実習船活用）

6. 訓練中止基準

- ・当日の気象海象条件が悪い場合、また事前に当日の気象海象条件が悪いと想定された場合
- ・洋野町及び近隣において、災害が発生した場合

以 上

国土交通省 東北地方整備局

釜石港湾事務所 企画調整課 宛

E-mail: pa.thr-i-kamaishi@ki.mlit.go.jp

「八木港 緊急支援物資等輸送訓練」取材申込書

貴社名	
連絡先 (代表者の連絡先)	TEL : ※取材当日に連絡可能な携帯電話等の連絡先を記入願います。
取材者氏名	1) (代表者)
	2)
	3)
	4)
	5)

令和8年10月27日(火)17時までに上記メールアドレスへお申込み下さい。

【注意事項】

- ・令和8年10月29日(木)は9:50(開催10分前)までに会場受付にお越しください。
- ・カメラ等による撮影は可能です。取材の際は、報道機関名が確認できる取材者証(腕章)等の着用をお願いいたします。
- ・当日の気象条件等により、訓練を中止する場合があります。
- ・人員輸送訓練には、定員の関係上乘船できかねますのでご了承下さい。